

令和 6 年度 事業報告書

社会福祉法人 幕別町社会福祉協議会

目 次

1	はじめに（総括）	・・・	1
2	主要事業の事業報告		
(1)	法人運営事業		
	○ 事業報告	・・・	2
	○ ふれあい出前講座	・・・	4
	○ 役員会等の開催状況	・・・	5
	○ 主要会議、研修、行事等の状況	・・・	7
(2)	地域福祉事業	・・・	13
(3)	幕別町生活支援体制整備事業		
	○ 事業報告	・・・	19
	○ 令和6年度事業活動実績	・・・	26
(4)	幕別町成年後見サポートセンター「まくさぼ」		
	○ 事業報告	・・・	27
	○ 令和6年度事業活動実績	・・・	29
(5)	幕別町社会福祉協議会デイサービスセンター		
	○ 事業報告	・・・	30
	○ 令和6年度事業活動実績	・・・	34
(6)	幕別町社会福祉協議会高齢者就労センター		
	○ 事業報告	・・・	35
	○ 令和6年度事業活動実績	・・・	37
(7)	在宅介護支援等事業		
	○ 各事業の概要	・・・	38
	○ 令和6年度事業活動実績	・・・	40
3	事業報告の附属明細書	・・・	45

令和 6 年度 幕別町社会福祉協議会 事業報告

はじめに（総括）

本会が地域福祉を推進する上で基盤となる活動・行動を体系的に示した「地域福祉実践計画」（以下「計画」という）の第 5 期計画（令和 2 年度～令和 6 年度）につきまして、今年度が最終年度となることから、新たに第 6 期計画（令和 7 年度～令和 11 年度）を策定いたしました。

第 6 期計画では、基本理念を「～ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり～」とし、第 5 期計画の継続性に配慮しつつも、地域共生社会の実現に向けた 5 つの基本目標に基づき、幕別町の地域福祉をより一層推進していくことが必要であると掲げております。

また、全国社会福祉協議会が、地域福祉の推進に向けた社協活動の指針となる基本要項を 33 年振りに改定した「基本要項 2025」を策定しましたことから、その中で示された市町村社協の機能役割を第 6 期の計画の中にも盛り込み、基本要項 2025 との整合性を図った計画といたしました。

一方、今年度の事業を振り返りますと、コロナ禍から本格的に脱却し、社会や経済が新たな形へとシフトする中、世の中は完全に平時に戻った年となりましたが、住民同士のつながりや地域福祉活動、ボランティア活動などについては、特に高齢者を中心に、未だコロナ禍の影響が色濃く残っていると認識しており、その改善に向け、役職員も模索しながら様々な事業に取り組んでまいりました。

最後に、本会の事業を実施するにあたっては、町民並びに町内会、民生委員児童委員、関係機関・団体、福祉サービス施設・事業所、個人・団体ボランティア、行政など、多くの皆様からご協力をいただきましたこと、ここに改めて感謝を申し上げつつ、以下、令和 6 年度事業のご報告をいたします。

令和 6 年度 法人運営事業 事業報告

1.概要

- ・本会が地域福祉を推進する上で基盤となる活動・行動を体系的に示した「第 6 期地域福祉実践計画」を策定いたしました。
- ・総務地域福祉係、生活支援係で共有する公用車 1 台を更新いたしました。

2.事業目標に対する取り組み

職員については、退職者が数名おりましたが、年度内におおむね補充採用をすることができましたことから、深刻な人手不足の中、人員補充により組織体制に大きな影響はありませんでした。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 会務の運営

- ・今年度は、理事会（年 4 回）、評議員会（年 2 回）、三役会（年 4 回）、法人運営委員会（年 3 回）、生活福祉資金等貸付調査委員会（年 1 回）、評議員選定委員会（臨時 1 回）と、ほぼ年間予定通り会議を開催しております。
- ・今年度は、理事 2 名、評議員 1 名が退任し、補欠選任により理事 2 名、評議員 1 名が新たに就任しております。

(2) 定期監査の実施と財務諸表等の公表

定期監査については、年間予定通り実施することができました。社協だより・ホームページにより、法人の情報公開を積極的に行っております。

(3) 役員・職員研修の推進

- ・役員研修については、道社協主催の十勝管内の研修等には積極的に参加をしております。
- ・職員研修については、オンライン研修による参加と併せて、対面での研修にも積極的に参加いたしました。

(4) 事業財源の確保と財政基盤の強化

社協会費、寄付金につきましては会費の減少が続いており、本会へ会費や寄付を納めていただける利点等をご理解いただくため、具体策として新たに次年度から、「地域連携推進会議」を開催し、本会の事業等について認識を深めていただきます。

(5) 広報・啓発活動の推進

ホームページ、年4回発行の社協だより（広報誌）、Facebook、ふれあい出前講座（4ページ）等により広報活動を行いました。更なる広報・啓発活動の一環でもある「地域連携推進会議」を次年度から開催いたします。

(6) 共同募金運動（幕別町共同募金委員会）の活性化

- ・ 忠類支所行事として開催しておりました「（赤い羽根共同募金）チャリティーバザー」につきまして、諸事情により開催することができませんでした。次年度は、忠類地区有志の方々と連携し、新たな体制、内容で行事を開催する予定です。
- ・ 今年度におきましても、対面での法人募金活動を行い、たくさんの企業等の皆様からご寄付をいただきました。

(7) 緊急時の事業継続計画の整備

今年度も法人全体での計画は未策定となりましたことから、次年度は道社協のBCP策定支援事業に応募し、道社協の協力を得て計画を策定いたします。

(8) 第6期地域福祉実践計画の策定

今年度に策定委員会を設置し、3回の策定委員会での審議を得て、理事会、評議員会にて承認をいただき、令和7年度から令和11年度までを期間とする第6期地域福祉実践計画を策定いたしました。

○ふれあい出前講座

実施日	依頼団体名	講座内容	参加人数	出席職員
4月01日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	15人	倉重
5月24日	桂寿会	地域サロンについて	14人	倉重
5月27日	忠類ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	7人	倉重
6月03日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11人	倉重
6月11日	緑和会	脳トレと簡単レクリエーション	22人	倉重
6月15日	桜町南ふれあいサロン	地域サロンについて+簡単レクリエーション	21人	加藤
7月01日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11人	倉重
7月16日	札内寿会老人クラブ	脳トレと簡単レクリエーション	17人	倉重
7月25日	あかしやサロン	在宅福祉サービス・脳トレと簡単レクリエーション	6人	服部・倉重
8月05日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12人	倉重
8月17日	桜町南ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	14人	加藤
8月24日	暁西茶話会	脳トレと簡単レクリエーション	11人	倉重
9月02日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	14人	倉重
9月17日	幕別町役場保健課	地域サロンについて	4人	小野
10月07日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12人	倉重
11月16日	桜町南ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション（モルック）	18人	加藤
12月02日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12人	倉重
12月11日	札内北町そよかぜクラブ 温もりサークル	脳トレと簡単レクリエーション	10人	倉重
2月03日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	14人	倉重
2月15日	暁西茶話会	脳トレと簡単レクリエーション	11人	倉重
2月19日	幕別小学校	車いす体験	26人	倉重
2月20日	十勝勤医協札内東友の会	脳トレと簡単レクリエーション	9人	倉重
3月03日	さくらサロン	脳トレと簡単レクリエーション	12人	倉重
3月12日	札内寿会老人クラブ	脳トレと簡単レクリエーション	21人	倉重
3月13日	春日おひさまサロン	脳トレと簡単レクリエーション	16人	倉重
合 計	延25団体		延340人	延26人
前年度実績	延27団体		延414人	延31人

○役員会等の開催状況

三役会 【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月28日	三役 3名	令和6年度第1回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第2回	7月23日	三役 3名	令和6年度第2回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第3回	11月18日	三役 3名	令和6年度第3回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第4回	2月26日	三役 3名	令和6年度第4回幕別町社会福祉協議会理事会議案について

理事会 【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月10日	理事 7名 監事 2名	報告第1号 職務執行状況の報告について 報告第2号 専決処分の報告について 報告第3号 令和5年度基金の処分について 報告第4号 令和5年度事業報告及び決算について 報告第5号 令和5年度監査報告について 報告第6号 専決処分の報告について 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第1号） 議案第2号 令和6年度地域福祉活動支援事業助成金交付について 議案第3号 評議員選任候補者の推薦について 議案第4号 令和6年度第1回評議員選定委員会の招集について 議案第5号 令和6年度第1回評議員会の招集について
第2回	7月30日	理事 8名 監事 2名	議案第6号 令和6年度顕彰候補者の選定について 議案第7号 第6期地域福祉実践計画の策定について
第3回	11月26日	理事 6名 監事 1名	報告第7号 職務執行状況の報告について 報告第8号 令和6年度第1四半期、第2四半期会計監査実施結果報告について 議案第8号 令和6年度地域歳末たすけあい助成事業について
第4回	3月7日	理事 9名 監事 1名	報告第9号 職務執行状況の報告について 報告第10号 令和6年度第3四半期会計監査実施結果報告について 議案第9号 第6期地域福祉実践計画（案）について 議案第10号 社協の保険「役員等賠償補償」への継続加入について 議案第11号 令和7年度事業計画について 議案第12号 令和7年度地域福祉活動支援事業助成金交付について 議案第13号 令和7年度基金の取り崩しについて

回数	開催日	出席者数	内 容
			議案第14号 令和7年度基金の運用について 議案第15号 令和7年度資金収支予算について 議案第16号 令和6年度第2回評議員会の招集について

評議員会 【2回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月28日	評議員 8名 理事 4名 監事 1名	報告第1号 令和5年度基金の処分について 報告第2号 令和5年度事業報告及び決算について 報告第3号 令和5年度監査報告について 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第1号） 議案第2号 理事の選任について
第2回	3月24日	評議員 11名 理事 7名 監事 1名	議案第3号 第6期地域福祉実践計画（案）について 議案第4号 令和7年度事業計画について 議案第5号 令和7年度資金収支予算について

監査 【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月16日	監事 2名	令和5年度第4四半期会計監査及び決算監査
第2回	8月6日	監事 2名	令和6年度第1四半期会計監査及び決算監査
第3回	11月8日	監事 2名	令和6年度第2四半期会計監査及び決算監査
第4回	2月17日	監事 2名	令和6年度第3四半期会計監査及び決算監査

評議員選定委員会 【1回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月10日	委員 5名	社会福祉法人幕別町社会福祉協議会評議員の選任について

法人運営委員会 【3回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	4月26日	委員 6名	令和5年度事業報告及び決算の概要について 地域福祉活動支援事業助成金の現状や課題について
第2回	7月30日	委員 7名	第5期地域福祉実践計画の令和5年度進捗状況について
第3回	1月29日	委員 8名	令和7年度事業計画（素案）及び令和7年度予算（素案）について 高齢者就労センターに関わるインボイス制度とフリーランス保護法について

○主要会議、研修、行事等の状況

4 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	松本、杉本、渡辺、上原
4日	なぎ野	幕別町若葉会総会	高橋会長
5日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター事業説明会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部
8日	十勝ガーデンズホテル	北海道護国神社奉賛会十勝管内役員会	事務局長
9日	幕別北コミュニティセンター	あさひまちサロン（開設300回記念）	高橋会長、事務局長、加藤、倉重
10日	中札内高等養護学校幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校入学式	高橋会長
12日	幕別町保健福祉センター	幕別町遺族会第1回役員会	事務局長
17日	幕別町保健福祉センター	第1回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
19日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
24日	幕別町保健福祉センター	苦情解決に関する第三者委員会	委員3名、事務局長
27日	スマイルパーク 幕別町保健福祉センター	高齢者就労センター堆肥販売	事務局長、出口係長、小野係長、服部、加藤、倉重
30日	ホテルアルコ	幕別町遺族会総会	高橋会長、事務局長

5 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
10日	中札内高等養護学校幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校地域協力会総会	高橋会長、事務局長
16日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会理事会	高橋会長
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会全体会	事務局長
22日	北札内シニアマンション	第1回グループホーム運営推進会議	出口係長
	札内コミュニティプラザ	第1回幕別町成年後見実施機関運営協議会・第1回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長
23日	ウエスタン本店	高齢者就労センター会員研修交流会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部
24日	幕別町保健福祉センター	第2回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
26日	札内コミュニティプラザ	幕別アイヌ協会総会	高橋会長

6月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
3日～4日	札幌市	全道社協会長・事務局長研究協議会	高橋会長、事務局長
4日～5日	旭川市	北海道護国神社慰霊大祭参拝	倉重
5日	芽室町保健福祉センター	十勝管内社協職員連絡協議会第1回役員会	事務局長
7日	幕別町役場	幕別町道営シルバーハウジング運営協議会	早津
13日	十勝合同庁舎	第1回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議	高橋会長、事務局長
14日	白人の森コース	幕別町老人クラブ連合会春季パークゴルフ大会	高橋会長
	幕別町保健福祉センター	幕別町戦没者追悼式	高橋会長、事務局長、小野係長、加藤
15日	エルムコース	ボランティアセンター交流研修会	事務局長、倉重
18日	幕別町保健福祉センター	第3回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
28日	コムニの里まくべつ	第1回コムニの里まくべつ入所判定会議	書面会議

7月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	札内コミュニティプラザ	幕別町社協町民向け講座	事務局長、出口係長、加藤
2日	札内コミュニティプラザ	幕別町ケアマネジメント支援会議	小野係長、加藤、倉重
4日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会就労支援部会	事務局長
5日	とかちプラザ	十勝管内生活困窮者自立相談支援事業関係機関情報交換会	出口係長
11日	幕別町保健福祉センター	第4回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
16日	札幌市	北海道社協職員連絡協議会代議員会	事務局長
18日	幕別老人健康増進センター	幕別町社協会長杯ゲートボール大会	高橋会長、事務局長、小野係長
19日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
24日	忠類殉公碑前	招魂祭（幕別町遺族会忠類支部）	事務局長
	北札内シニアマンション	第2回グループホーム運営推進会議	出口係長
25日	幕別町民会館	幕別町老人クラブ連合会交通安全推進大会	斉藤副会長
26日	芽室町保健福祉センター	十勝管内社協職員連絡協議会総会	事務局長
31日	札内コミュニティプラザ	第2回幕別町成年後見実施機関運営協議会・第2回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長、加藤

8 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	札幌市	高齢者事業団・設置市町村担当職員説明会	小野係長
20日	幕別町保健福祉センター	第5回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
21日	幕別町保健福祉センター	避難誘導訓練（1回目）	事務局長他職員17名
22日	幕別老人健康増進センター	幕別町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会	高橋会長
	音更町総合福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修①	出口係長、加藤
	忠類ふれあいセンター 福寿	忠類地区担当民生委員児童委員懇談会	事務局長
25日	稲志別共同墓地	幕別2ヶ所共同墓地慰霊祭	高橋会長
27日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
28日	幕別町百年記念ホール	安全運転管理者等法定講習	事務局長
29日	札幌市	地域福祉推進に関するリスクマネジメント研修	小野係長
	幕別町民会館	東部十勝民生委員児童委員研修会	高橋会長
	音更町総合福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修②	出口係長、加藤
30日	幕別町保健福祉センター	第6期地域福祉実践計画第1回策定委員会	高橋会長、斉藤副会長、理事4名、事務局長、係長2名

9 月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日	幕別町役場	幕別町道営シルバーハウジング運営協議会	事務局長、早津
5日	音更町総合福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修③	出口係長、加藤
8日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会こども支援部会	事務局長
12日	音更町総合福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修④	出口係長、加藤
13日	白人の森コース	幕別町老人クラブ連合会秋季パークゴルフ大会	高橋会長
17日	オンライン参加	十勝管内社協職員連絡協議会第2回役員会	事務局長
18日	北札内シニアマンション	第3回グループホーム運営推進会議	出口係長
19日	音更町総合福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修⑤	出口係長、加藤
20日	幕別町保健福祉センター	第6回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
24日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
26日	幕別町役場	令和6年度市民後見人養成研修⑥	出口係長、加藤

10月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町民会館	幕別町開町記念日	高橋会長
2日	幕別町保健福祉センター	避難誘導訓練（2回目）	事務局長他職員14名
3日	幕別町保健福祉センター	令和6年度市民後見人養成研修⑦	事務局長、出口係長、加藤
8日	幕別町役場	幕別町消費者被害防止ネットワーク会議	事務局長
13日	音更町文化センター	福祉資金等贈呈式	高橋会長、事務局長
15日	十勝信用組合幕別支店前	消費者被害防止街頭啓発活動	事務局長
18日	オンライン参加	介護保険施設等及び指定障害福祉サービス事業所等における集団指導	乾係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
22日	幕別町保健福祉センター	第7回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
24日	札幌市	全道市町村社協事務局長連絡会議	事務局長
29日	札内コミュニティプラザ	第3回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第3回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長、加藤
30日	北海道新聞帯広支社	生活支援コーディネーター養成研修応用編	加藤、倉重

11月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
6日	幕別町百年記念ホール	十勝地区地域支え合い活動推進セミナー	高橋会長他役員等10名、事務局長、小野係長
8日	豊頃町	十勝社連協東部地区研修会	事務局長、出口係長、小野係長、服部
15日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター班長会議	事務局長、小野係長、服部
20日	幕別町役場	幕別町道営シルバーハウジング運営協議会	事務局長、早津
	北札内シニアマンション	第4回グループホーム運営推進会議	出口係長
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
25日	幕別町保健福祉センター	第8回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
26日	ホテル大平原	十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会	欠席
	幕別町保健福祉センター	幕別町社会福祉協議会表彰式	高橋会長他役員6名、事務局長、小野係長、加藤
27日	幕別町役場	幕別町自立支援協議会事務局会議	事務局長
29日	帯広市グリーンプラザ	十勝管内社協職員連絡協議会第1回職員研修会	事務局長、出口係長、加藤、倉重

12月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日～5日	幕別清陵高等学校	「地域連携マイプロジェクト」発表会	小野係長、加藤、倉重
5日	幕別町保健福祉センター	幕別町遺族会第2回役員会	事務局長
6日	忠類ふれあいセンター 福寿	第3回ちゅうるいつながりLabo	小野係長、加藤、倉重
7日	札幌市	健康運動指導士認定講習会	乾係長
10日	幕別町保健福祉センター	第9回係長会議	事務局長、乾係長、小野係長
19日	幕別町保健福祉センター	第6期地域福祉実践計画第2回策定委員会	斉藤副会長、理事3名、 事務局長、係長2名
20日	幕別清陵高等学校	SDGsCOMS	小野係長、加藤、倉重
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	コムニの里まくべつ	第3回コムニの里まくべつ入所判定会議	事務局長

1月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
6日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	乾係長、出口係長、小野係長、 武田、服部、加藤、倉重
10日	オンライン参加	成年後見制度利用促進体制整備研修 【基礎研修】	出口係長
14日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター会員研修交流会	高橋会長、事務局長、小野係長、 服部、野崎
15日	グランヴィリオホテル	幕別町遺族会新年会	事務局長
17日	札内コミュニティプラザ	第2回市民後見人フォローアップ研修	事務局長、出口係長、加藤
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	幕別町保健福祉センター	第10回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
21日	札内コミュニティプラザ	地域ふれあいサロン交流研修会	事務局長、小野係長、加藤、 倉重
22日	北札内シニアマンション	第5回グループホーム運営推進会議	出口係長
23日	釧路地方法務局帯広支局	社会福祉法人の役員変更セミナー	小野係長
24日	幕別町役場	民生常任委員会意見交換会	事務局長
28日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
30日	ホテルアルコ	幕別町遺族会忠類支部新年会	事務局長
31日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センターお仕事説明会	事務局長、小野係長、服部、野崎
	オンライン参加	成年後見制度事業担当者対象者別研修 【応用研修】	出口係長

2月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	札内コミュニティプラザ	あったつながり発表会	高橋会長、事務局長、小野係長、加藤、倉重
10日	オンライン参加	これから変わる？これから変える？生活支援体制整備～地域共生社会の実現に向けた改正地域支援事業～	加藤
13日	ホテル大平原	第2回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議	高橋会長、事務局長
		地域に理解され支持される社協づくり研修	高橋会長他役員等12名、事務局長、小野係長
14日	幕別町保健福祉センター	令和7年度予算ヒアリング	高橋会長、斉藤副会長、境谷副会長、事務局長、乾係長、出口係長、小野係長、服部
18日	グループホームそよかぜ	第6回グループホーム運営推進会議	出口係長
	幕別町保健福祉センター	第11回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
19日	幕別町保健福祉センター	第6期地域福祉実践計画第3回策定委員会	斉藤副会長、理事4名、事務局長、係長3名
20日	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
	札幌市	法人後見実施機関研修	出口係長
26日	幕別町保健福祉センター	第1回生活福祉資金等貸付調査委員会	斉藤副会長他役員1名、事務局長、出口係長

3月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
5日	札内コミュニティプラザ	第4回幕別町成年後見実施機関運営協議会・第4回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長、加藤
	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校卒業証書授与式	高橋会長
6日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会拡大事務局会議	事務局長
18日	幕別町保健福祉センター	第12回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
19日	オンライン参加	第2回生活福祉資金貸付事業オンライン説明会	出口係長、加藤
	幕別町役場	自立支援型地域ケア会議	加藤
27日	忠類ふれあいセンター 福寿	幕別町遺族会忠類支部総会	事務局長
	幕別町百年記念ホール	シルバーふれ愛まつり2025	高橋会長

令和6年度 地域福祉事業 事業報告

1.概要

今年度は地域サロンや集いの場活動が活発に行われました。また、町民カフェ MOCO や花壇整備、独自研修会などのボランティアを対象とした活躍の場・交流の機会づくりも引き続き実施いたしました。その他にも、新たな地域サロンの立ち上げに関する相談や、札内地区の地域食堂の立ち上げ支援、地域のお店を会場とした居場所づくりの動き、子育て支援センターとの協働による多世代交流の機会づくりなど、様々な取り組みが少しずつ動き始めており、前年度以上に地域の広がりを実感する年となりました。町内会や老人クラブの高齢化や担い手不足、会員の減少などもあり、気軽に活動できる地域サロンは魅力的に感じられていることが分かりました。今後もしっかり合う地域づくりを進めて行きたいと思います。

2.事業目標に対する取り組み

今年度は新規サロンが4件立ち上がりました。既存サロンも含め、運営相談や補助の他にも、地域サロン間での交流や情報共有などの支援を実施しました。また、町内会や老人クラブ、個人などから「地域サロンについて教えて欲しい」「次年度以降に地域住民同士の居場所づくりについて社協の意見を聞きたい」などの要望が多く聞かれ、各要望に応じ対応いたしました。その他にも、札内北コミュニティセンターを拠点とした地域食堂が立ち上がり、活動が安定するまで補助や支援を実施しております。

3.事業内容に対する取り組み

(1)ボランティアの育成・活動の充実

当社協が主体となり、多世代交流を目的とした保健福祉センター内の花壇整備ボランティアや、独自研修会などでボランティアや地域住民が集まり交流する機会づくりを行いました。また、札内地区の地域食堂を運営するボランティア団体の立ち上げとその後の運営の支援を行いました。

今年度も継続して「町民カフェ MOCO」や「プルタブ分別隊」を実施し、特に町民カフェ MOCO は、「札内地区でも開催してほしい」という要望が多かったことから、12月に試験的開催をしています。参加者は40名程度でしたが、参加者からは継続開催を希望する声をたくさんいただきました。また、今後の町民カフェ MOCO について、担当するボランティアから「参加人数が多く負担が大きい。食数を調整してほしい」という意見があり、次年度への課題となりました。

○ボランティアセンター事業

①相談、あっせん等事業

ボランティア登録数：個人～32人、団体～9団体(217人)

実績数：1件 ※余興の踊り(相談)

活動延べ人数：0件

②ボランティアコーディネーター2人

活動内容：社協行事、定例会(月1回開催)

○ボランティアセンター研修会(独自研修)

厚真町社会福祉協議会を訪問し、胆振東部地震による影響、災害ボランティアセンターの運営と反省についての講話をいただきました。また、研修会を通じてボランティア間の関係をさらに深めることができました。

日時：令和6年10月10日(木)～11日(金)

場所：厚真町、札幌市

参加者：21人(事務局2名含む)

○花壇整備ボランティア

今年度は幕別町保健福祉センター内の花壇整備を、はぐるま学童保育所の子ども達と地域住民を対象に実施しました。

日時：令和6年7～8月(各1回ずつ)

場所：幕別町保健福祉センター内

参加者： 40 人(事務局 1 名× 2 ヶ月含む)

【花壇整備ボランティア】

(単位：人)

年度/月別	6 月	7 月	8 月	9 月	計
令和 4 年度	-	-	-	25	25
令和 5 年度	8	15	9	25	45
令和 6 年度	-	20	20	-	40

○ボランティアミニ愛ランド

令和 6 年度は十勝ボランティアセンターの諸事情により開催中止。

○町民カフェ MOCO

幕別地域の住民交流、顔の見える関係性づくりを目的に、ボランティア団体の協力の下、会食サロンを開催しました。また、以前から「札内地区でも開催してほしい」という要望が多かったことから、12 月に『出張版！町民カフェ MOCO』を試験的に開催しています。

日 時： 令和 6 年 5 月～11 月 第 4 木曜日(5 月のみ第 2 木曜日)

場 所： 幕別町保健福祉センター

○『出張版！町民カフェ MOCO』

日 時： 令和 6 年 12 月 12 日(木) 11 時～13 時

場 所： あかしや南 1 近隣センター

担 当： カフェモコサポーター札内

参加者： 延べ 40 人

○リングプル・古切手分別ボランティア「プルタブ分別隊」

日 時： 毎月第 4 金曜日 10 時 30 分～11 時 30 分

場 所： 幕別町保健福祉センター

参加者： 延べ 34 人

※令和 6 年 7 月、12 月、1 月は参加なし。7 月は猛暑、12 月は年末の為それぞれ中止。1 月は大雪で参加なし。

(2)地域サロンの推進

- ・地域サロンは、幕別地区 1 件、札内地区 3 件の計 4 件が新規サロンとして開設され、地域サロンの広がりを感じた年となりました。
- ・今年度も当社協が中心となり、屋外型のサロン「ふれあい農園サロン」を実施しています。事業説明会では新しく 2 人が話を聞きに来られましたが、参加までにはつながりませんでした。収穫した野菜を子ども食堂へ寄付したり、町民へ販売したりと地域貢献も行いました。
- ・その他に、町内会や老人クラブ、個人などを対象とした地域サロンについての説明会等を数件実施しています。

○地域サロン登録数： 16 サロン

実施回数： 延べ 210 回

参加者数： 延べ 2,631 人

○地域サロン訪問数： 16 サロン(延べ 78 回)

○地域サロン助成数： 助成額 301,300 円(15 サロン)

○ふれあい農園サロンゆたか

地域に住む住民同士が協力して農作業を行うことによって、生きがいつくりや仲間づくりの輪を広げ、心身機能の維持・向上などを図ることを目的として実施しました。

日 時： 隔週土曜日 9 時～11 時頃

場 所： 札内豊町の農地(私有地)を無償で借用

実施回数： 24 回

参加者数： 延べ 189 人(事務局 32 人含む)

○新規サロン開設支援

地域ふれあいサロン開設に向けた支援及び運営補助の実施。

実施回数： 4 件(下記期間中、月 1 回実施)

対象地区： 健康麻雀サロン、桜町南ふれあいサロン、桂にここサロン、サロンほくえい

支援期間： 毎月 1 回 ※運営補助は各サロンの状況によって対応

(3) 札幌コミュニティプラザ喫茶事業

区分	来客数			売上高		
	令和6年度	前年度実績	前年度比	令和5年度	前年度実績	前年度比
4月	481人	451人	6.7%	272,756円	273,840円	▲ 0.4%
5月	469人	409人	14.7%	281,828円	222,570円	26.6%
6月	511人	461人	10.8%	291,120円	265,885円	9.5%
7月	629人	485人	29.7%	349,914円	284,890円	22.8%
8月	534人	498人	7.2%	310,678円	293,980円	5.7%
9月	466人	404人	15.3%	276,240円	232,670円	18.7%
10月	688人	424人	62.3%	421,336円	249,416円	68.9%
11月	518人	444人	16.7%	300,240円	274,960円	9.2%
12月	435人	416人	4.6%	280,478円	253,592円	10.6%
1月	451人	413人	9.2%	300,500円	229,018円	31.2%
2月	383人	463人	▲ 17.3%	256,070円	273,884円	▲ 6.5%
3月	519人	449人	15.6%	354,710円	304,136円	16.6%
合計	6084人	5317人	14.4%	3,695,870円	3,158,841円	17.0%

(4) 機械除雪サポート事業

実施団体数			
令和 6 年度	計 13 町内会	前年度実績	計 14 町内会
実施団体	旭町第 1 ・ 緑町 1 ・ 新和 ・ 南勢 ・ 糠内市街 ・ 日新第二		
	春日町 ・ 若草町第 3 公区お助け隊 ・ 泉		
	忠類錦町 ・ 忠類幸町 ・ 忠類白銀町 ・ 忠類上当		
除雪対象者（実人数）			
令和 6 年度	計 103 人	前年度実績	計 104 人
除雪サポーター（実人数）			
令和 6 年度	計 38 人	前年度実績	計 40 人
実施延回数			
令和 6 年度	歩行型除雪機 72 回	乗車型除雪機	503 回
前年度実績	歩行型除雪機 116 回	乗車型除雪機	642 回
協力金実績（歩行型 1 回500円 乗用型 1 回1,000円）			
令和 6 年度	計 539,000 円	前年度実績	計 700,000 円

(5) その他事業活動実績等

① 地域ふれあい用具貸出事業

(単位：件)

区分	車いす	地域ふれあい用具
4月	6	24
5月	11	10
6月	12	44
7月	12	45
8月	8	63
9月	5	34
10月	10	41
11月	7	25
12月	4	18
1月	5	22
2月	8	9
3月	4	22
合計	92	357
前年度実績	125	344
前年度比	▲26.4%	3.8%

※車いすの件数にはシルバーカーも含む

② ふまねっとサロン事業

(単位：人)

区分	参加人数	サポーター
4月	16	8
5月	12	8
6月	17	8
7月	16	8
8月	4	4
9月	15	7
10月	5	4
11月	17	7
12月	18	7
1月	15	7
2月	15	7
3月	19	7
合計	169	82
前年度実績	155	88
前年度比	9.0%	▲6.8%

③ 福祉団体等の活動推進

- 幕別町老人クラブ連合会、幕別町障害者（児）連絡協議会、ボランティア団体、幕別町若葉会、保護司会、地域サロン等への支援及び助成等

④ 地域福祉に関する理解を深める取り組みの推進

- 社協会長杯ゲートボール大会

開催日：令和6年7月18日（木）

開催場所：幕別老人健康増進センター

参加者：22名（4チーム）

- 子ども「夏まつり花火大会」支援事業

開催日：令和6年8月2日（金）

開催場所：忠類へき地保育所内園庭

参加者：110名

- 忠類支所行事

※前年度開催のチャリティーバザー等の忠類支所行事は、諸般の事情により、令和6年度は開催を中止する。次年度は、忠類地区有志の方々と連携し、新たな体制、内容で行事を開催（共催）する予定。

- 福祉教育育成事業 ～ 幕別町内 12校

令和6年度 幕別町生活支援体制整備事業 事業報告

1.概要

今年度は、長引くコロナ禍を経た地域活動が徐々に再開され、これまでの経験から人と人とのつながりの大切さが再認識されるとともに、つながり合う暮らしの再構築がより一層求められるようになりました。

これらの状況を踏まえ今年度は、人と人とのつながりを守るための丁寧な関わりを基に、あらためて町民の生活に見られるつながりを見つけ出し、広く町民と共有することで、支え合いやつながりづくりの大切さの共感を広める取り組みを進めました。

2.事業目標に対する取り組み

- ・今年度も引き続き、人と人、人と地域のつながりの「見える化」を目的とした小冊子「まちびと」を発行しました。さらに年3回、社協だよりへ「まちびと増刊号」として記事を掲載し、定期的な周知活動を行いました。
- ・地域住民からの相談や新たなつながり作りの提案等を通し、住民同士が気軽に集える場作りを進めました。
- ・「あったかつながり発表会」を開催し、地域の実情に応じた住民活動や、高校生による地域連携の取り組みなどを通し、世代や属性を超えてつながり続けるための、きっかけづくりや暮らし方のヒントを学ぶ機会を創出しました。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 助け合いのまちづくりのもと盤整備

- ・前年度に引き続き、日常生活の中にある「人と人とのつながり、支えあいの関係＝地域のお宝」について、町内全域に渡り取材を行いました。今年度は特に、高校生の地域連携活動を通じた多世代によるつながりや支え合いについて取り上げました。取材活動の成果として、小冊子「まちびと」の発行、および社協だより「まちびと増刊号(年3回)」を掲載しました。
- ・町内の地域サロンや集いの場などの情報をまとめた「つながろマップまくべつ」

を作成し、町内主要施設へ設置するなど町民の活動参加に対する働きかけを行いました。

○まちびと Vol.6： 11,000 部を町内全世帯へ配布(令和 7 年 1 月)

○まちびと増刊号： 年 3 回社協だよりに掲載

○つながろマップまくべつ： 1,000 部を町内 17 か所へ設置(令和 7 年 1 月)

(2) 助け合いのまちづくりを担う理解者育成の取り組み

- ・前年度に引き続き、札内西部地域の住民が気軽に集える場作りについて考える場として、札内北栄町、札内西町、札内共栄町を対象にした茶話会を開催し、新規サロンとしての開設を支援しました。
- ・身近な地域での集いの場づくりについて住民とともに話し合いを進め、札内桂町を対象に地域のお試しサロンを実施し、新規サロンとしての開設を支援しました。
- ・幕別地域の住民が気軽に集える場作りについて考える場として、南町を対象にしたお試しサロンを開催しました。
- ・地域におけるつながりや支え合いの大切さについて、地域住民とともに考える機会として、「あったかつながり発表会」を開催しました。

○ゆる～く集いを考える「つながろ茶話会」(試験的開催後に 7 月より新規サロンとして開設)

【第 1 回】

日 時: 令和 6 年 5 月 20 日(月) 13 時 30 分～15 時 30 分

場 所: 北栄町近隣センター

参加者: 16 人

【第 2 回】

日 時: 令和 6 年 6 月 17 日(月) 13 時 30 分～15 時 30 分

場 所: 北栄町近隣センター

参加者: 9 人

○桂町にこここサロン (試験的開催後に 7 月より新規サロンとして開設)

日 時: 令和 6 年 6 月 28 日(金) 13 時～15 時

場 所: 桂町近隣センター

参加者: 33 人

○南町お茶飲みサロン（試験的開催後はサロン化せず、自主的な活動として継続）

日 時： 令和 6 年 9 月～11 月、各会 1 時間 30 分程度

場 所： 鉄南ふれあい交流館

参加者： 21 人

【南町お茶飲みサロン】

（単位：人）

月	9 月	10 月	11 月	計
令和年 6 度	7	6	8	21

○令和年度「あったかつながり発表会」

日 時： 令和 7 年 2 月 1 日(土) 13 時～15 時 30 分

場 所： 札内コミュニティプラザ 集会室 1・2

参加者： 70 人

内 容： 事例発表(2 題)、茶話会

(3) 次世代を担う人材育成の取り組み

- ・忠類地域の住民が気軽に意見交換を行える場として「ちゅうるいつながり Labo（ラボ）」の第 3 回目を開催し、忠類中学校生徒を交えた地域のつながりづくりについて考える機会を創出しました。
- ・幕別清陵高等学校の総合的な探究の授業において、生徒が地域企業や団体等と連携してプロジェクトに取り組むプログラムを活用し、高校生と地域住民が交流しながら、地域における支え合いやつながりについて考え、体験し、発信する取り組みを進めました。

○第 3 回ちゅうるいつながり L a b o (ラボ)

日 時： 令和 6 年 12 月 6 日(金) 11 時～12 時 30 分

場 所： ふれあいセンター福寿 多目的ホール

参加者： 26 人

○地域連携マイプロジェクト

【第 1 回】

日 時： 令和 6 年 4 月 10 日(水) 13 時～15 時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 2 学年生徒 8 人

内 容： 計画の柱立てについて

【第2回】

日 時： 令和6年4月24日(水) 13時～15時
場 所： 札内コミュニティプラザ 集会室2
参加者： 2学年生徒8人 ボランティアコーディネーター2人
内 容： 第1回清陵にこワクサロンについて

【第3回】

日 時： 令和6年5月1日(水) 12時30分～15時30分
場 所： 若草近隣センター
参加者： 2学年生徒8人 若草ふれあいサロン参加者12人
内 容： 現行サロンにて参加高齢者と交流するフィールドワーク

【第4回】

日 時： 令和6年5月8日(水) 13時～15時
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 2学年生徒9人
内 容： 若草ふれあいサロン参加の振り返り

【第5回】

日 時： 令和6年5月22日(水) 13時～15時
場 所： 幕別町保健福祉センター 多目的ホール
参加者： 2学年生徒8人
内 容： 清陵にこワクサロンの準備

【第6回】

日 時： 令和6年6月12日(水) 13時～15時
場 所： 札内コミュニティプラザ 集会室2
参加者： 2学年生徒9人 サロン参加者23人
内 容： 第1回清陵にこワクサロン

【第7回】

日 時： 令和6年6月26日(水) 13時～15時
場 所： 幕別清陵高等学校
参加者： 2学年生徒9人
内 容： 第2回清陵にこワクサロンの計画

【第8回】

日 時： 令和6年7月17日(水) 13時～15時
場 所： 札内コミュニティプラザ 調理室
参加者： 2学年生徒9人
内 容： 第2回清陵にこワクサロンの計画

【第9回】

日 時： 令和6年8月28日(水) 13時～15時

場 所： 札内コミュニティプラザ 調理室

参加者： 2学年生徒9人

内 容： 第2回清陵にこワクサロンの計画

【第10回】

日 時： 令和6年9月4日(水) 13時15分～15時

場 所： 札内コミュニティプラザ

参加者： 2学年生徒9人 サロン参加者23人

内 容： 第2回清陵にこワクサロン

【第11回】

日 時： 令和6年9月18日(水) 13時～14時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 2学年生徒9人

内 容： 第3回清陵にこワクサロンの準備

【第12回】

日 時： 令和6年10月4日(金) 13時15分～15時

場 所： 札内南コミュニティセンター

参加者： 2学年生徒9人 サロン参加者23人

内 容： 第3回清陵にこワクサロン

【第13回】

日 時： 令和6年10月30日(水) 13時～15時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 1学年生徒4人

内 容： チームワークを高める

【第14回】

日 時： 令和6年11月6日(水) 13時～15時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 1学年生徒4人 2学年生徒9人

内 容： 1・2年生合同 活動振り返り

【第15回】

日 時： 令和6年11月7日(木) 13時～15時

場 所： 和っ家サロン

参加者： 1学年生徒4人 和っ家サロン参加者15人

内 容： 現行サロンにて参加高齢者と交流するフィールドワーク

【第16回】

日 時： 令和6年11月20日(水) 13時～15時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 1学年生徒4人

内 容： 次年度の計画について

【第17回】

日 時： 令和7年2月13日(木) 13時～15時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 1学年生徒4人

内 容： 次年度の計画について

【第18回】

日 時： 令和7年2月26日(水) 13時～15時

場 所： 幕別清陵高等学校

参加者： 1学年生徒4人

内 容： 北栄近隣センターでの地域住民との交流

(4) 新たな地域のつながりづくり

- ・地域住民のつながりづくり、居場所づくりのための機会創出や、身近な地域における気軽な集いの場づくりに対する働きかけを行うとともに、個人やサークル活動の拡充を図るなど、住民が主体となる新しいつながりづくりに取り組みました。

○ふれあい農園サロンゆたか

農作業を通じた地域住民のつながりづくりと、収穫作物を利用した地域交流の機会を図りました(再掲)。

日 時： 概ね隔週土曜日、9時～11時 計24回

場 所： 札内豊町の農地(私有地を無償で借用)

参加者： 延べ189人

【ふれあい農園ゆたか】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	3月	計
回数	2	2	4	3	4	4	3	1	1	24
人数	23	18	30	22	30	29	19	9	9	189

○集いの場創出事業

身近な地域での集いの場づくりについて住民とともに話し合いを進める機会として、札内桂町・札内西部地域・南町で試験的なサロンを開催しました(再掲)。

○いいもの・宝ものおひろめ会

町民カフェ MOCO 開催時に、陶芸サークル活動の制作物を展示するコーナーを設け、地域住民同士の交流とサークル活動紹介の機会を創出しました。また、ふれあい農園サロンゆたかの収穫野菜を販売するコーナーを設け、活動周知を行いました。

日 時： 令和 6 年 11 月 28 日(木)

場 所： 幕別町保健福祉センター

参加者： 48 人 ※MOCO カフェ参加者、陶芸サークル 1 団体含む

○令和 6 年度地域ふれあいサロン交流研修会

地域サロン活動の情報交換等を目的として、運営支援者を中心とした交流会を実施しました。

日 時： 令和 7 年 1 月 21 日(火) 10 時～12 時

場 所： 札内コミュニティプラザ 集会室 1

参加者： 19 人

内 容： 参加者交流を兼ねたランタン制作・茶話会

■令和6年事業活動実績

○生活支援コーディネーター配置事業

(単位：件)

区分	取 材	地 域 サロン	集いの場	老 人 クラブ	訪 問	電話・ SNS	相 談	コーディネ ーター	協議体	計
4月	0	6	16	1	20	17	7	1	0	68
5月	0	4	8	1	23	18	3	0	2	59
6月	2	6	11	1	19	15	4	2	2	62
7月	1	9	9	1	25	25	5	2	4	81
8月	3	8	13	0	21	24	0	0	1	70
9月	4	6	11	0	14	13	0	2	1	51
10月	3	6	5	0	21	8	3	0	1	47
11月	0	9	8	0	35	26	3	0	2	83
12月	0	8	7	1	29	25	0	0	2	72
1月	2	6	2	0	30	26	1	0	2	69
2月	0	6	11	0	37	42	4	0	1	101
3月	0	4	8	1	28	32	1	0	2	76
合計	15	78	109	6	302	271	31	7	20	839
前年度実績	28	57	92	15	225	321	63	21	—	822
前年度比	▲ 46.4%	36.8%	18.5%	▲ 60.0%	34.2%	▲ 15.6%	▲ 50.8%	▲ 66.7%	—	2.1%

○その他の活動実績等

①生活支援コーディネーター関係会議の開催： 6回

②地域ケア会議への出席： 13回

令和 6 年度 幕別町成年後見サポートセンター「まくさぽ」 事業報告

1.概要

前年度から、生活福祉資金特例貸付の債権管理業務が本格化しています。今後も貸付を受けた方への支援が重要となることが予想されます。また、相談業務の件数も 95 件と前年度の約 1.5 倍の件数となっております。相談内容も権利擁護、生活困窮、ひきこもり等多岐にわたっています。

2.事業目標に対する取り組み

- ・生活福祉資金は今年度の新規の貸付件数はありませんでしたが、12 世帯の償還支援を行っています。福祉金庫は 11 世帯へ貸付け支援を行っています。困窮世帯に対しフードバンクを活用した関係性づくりの強化に努めています。また、とかち生活あんしんセンター、消費生活相談室等、行政、各関係機関とも連携を取りながら相談の受け付けを行っています。
- ・令和 6 年 7 月 1 日に町民向け講座の開催を行い、45 名の町民が参加されています。音更町、池田町と合同で開催した市民後見人養成研修には、6 名の方が受講しています。また、今年度 2 回開催した市民後見人フォローアップ研修には、のべ 45 名が参加されています。
- ・フォローアップ研修の開催や後見の会との連携を通して、権利擁護事業の継続と体制整備を務めています。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 総合相談事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業等）

貸付（生活福祉資金、福祉金庫）、日常生活自立支援事業、成年後見事業等の相談以外にも、ひきこもり、日常生活の困りごとに対して相談を行っています。とかち生活あんしんセンター、消費生活相談室等、行政、各関係機関とも連携を取りながら相談を受け付けています。

(2) 後見実施機関業務（幕別町からの委託事業）

相談件数は 29 件と前年と比べ 8 件増加しています。幕別町に 5 件の後見開始等審判請求要請書の提出を行っています。

(3) 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会からの委託事業）

今年度は2名（終了1件）の支援を行っています。今後、成年後見事業への移行などを検討予定。担当生活支援員や専門員の横領等、不適切事例が全国的に発生しているため、研修会を開催し予防に努めています。

(4) 法人後見事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業）

今年度は13件（新規3件）を受任中で、今後も町長申立者を中心に件数の増加が予想されます。

■令和6年事業活動実績

○成年後見事業（総合相談事業）

（単位：件）

区分	生活福祉 資金	福祉金庫 貸付事業	日常生活自立 支援事業	成年後見 事業	ひきこもり	その他	合計
4月	2	2	0	2	0	0	6
5月	2	3	0	3	0	1	9
6月	5	2	0	1	1	0	9
7月	8	1	0	3	1	1	14
8月	2	3	0	3	0	0	8
9月	2	2	0	1	0	1	6
10月	1	2	0	2	0	1	6
11月	0	1	0	2	0	0	3
12月	0	1	2	5	1	0	9
1月	1	2	0	2	0	1	6
2月	5	1	1	4	0	0	11
3月	0	5	1	1	0	1	8
合計	28	25	4	29	3	6	95
前年度実績	31	6	2	21	1	3	64
前年度比	▲ 9.7%	316.7%	100.0%	38.1%	—	100.0%	48.4%

○成年後見事業（日常生活自立支援事業・法人後見事業）

①日常生活自立支援事業（実施主体～北海道社会福祉協議会）

- ・契約者 2名（令和6年度：新規契約～0名 解約～1名）
- ・生活支援員登録者数 9名（令和6年度：新規登録～0名 辞任～8名）

②法人後見事業

- ・法人後見受任 13名（令和6年度：新規受任～3名 終了～0名）
- ・法人後見支援員登録者数 21名（令和6年度：新規登録～0名 辞任～1名）

③市民後見人養成研修（幕別町・音更町・池田町合同開催）

- ・養成研修修了者 6名

○福祉金庫貸付事業

区分	償還		貸付	
	件数	金額	件数	金額
4月	1	50,000円	2	55,000円
5月	1	10,000円	0	0円
6月	2	10,000円	2	90,000円
7月	3	95,000円	1	10,000円
8月	1	10,000円	0	0円
9月	0	0円	0	0円
10月	0	0円	0	0円
11月	0	0円	0	0円
12月	1	10,000円	2	60,000円
1月	0	0円	1	50,000円
2月	2	100,000円	0	0円
3月	1	50,000円	3	150,000円
合計	12	335,000円	11	415,000円
前年度実績	11	420,000円	5	250,000円
前年度比	9.1%	▲ 20.2%	120.0%	66.0%

令和6年度 幕別町デイサービスセンター 事業報告

1.概要

利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、家庭的な雰囲気を大切に、限られたスペースを最大限に使用し、プログラムの実施や利用者に寄り添ったサービスを行う事で利用者が安心して利用できる場所の提供を図る事に努めました。

2.事業目標に対する取り組み

- (1)時代の背景として、ADL 低下や入院等で身体機能低下等により、在宅生活困難と判断される事が多く、施設入所者数が増加しています。前年度からの推移では、利用増回希望者が更に増え、稼働率が 84%と上昇しており目標に到達しています。
- (2)利用者に充実したサービスを提供する上で利用継続をして頂く事が重要です。当施設に求められている事は運動プログラムやアクティビティ、脳活性化プログラム(認知機能維持・向上)の充実です。プログラム内容に喜ばれ利用増回希望者も多い事から今後もプログラムの維持・向上を図っていきます。
- (3)今の利用者に合った楽しめるサービス提供が必要であり、今年度はパラリンピックの正式種目である“ボッチャ”を新たに種目として実施致しました。本格的に取り組む事で、レクリエーションを楽しく行う要素のひとつである得点を競い合う事で「勝ちたい」という前向きな気持ちが生まれ、レクリエーションに対するモチベーションが高まっていました。競い合って熱中する事で大きく体を動かす事ができ、頭を使う事で機能向上に繋がっていました。今後も楽しみながら「身体機能の向上」「脳の活性化」「コミュニケーションの促進」等が期待できる種目を実施していきます。
- (4)職員や利用者同士の社会交流を通して楽しめる場が提供出来るよう、自席の配置や雰囲気作りを行い、コミュニケーション能力を最大限引き出せるよう努め、会話をする機会や談笑する姿が増えました。脳活性化プログラムの一環として取り組んでいるウノカードや花札、マージャンプログラムやカラオケ等の参加を勧めていった結果、他利用者とのコミュニケーションも増え、仲間意識が強くなり、冗談を話す姿や笑顔が増える事で前向きな発言もみられるようになりました。笑顔が増える事で意欲が向上し、生活機能の維持・向上に繋がる事が出来ました。

(5)職員の体調不良時は出勤前に管理者に連絡する事や朝の検温記録、予防接種の確認(事業所経費)、職員から感染者を介して他利用者へ媒介感染させないよう手洗いの励行、マスクの着用、施設の消毒の徹底を行い感染蔓延防止に努めました。朝送迎時、利用者の検温 37 度以上や風邪症状(咳・咽頭痛・鼻水・嘔吐・吐き気・顔色不良等)が見られる時は管理者に報告する事等を徹底し、新型コロナウイルスや他感染症含め感染者 0 %でした。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 生活相談

利用者及び家族の悩み事や疑問に思われている事に誠意を持って迅速に応えて改善する事に取り組み、信頼関係の構築や在宅生活の継続が出来るように努めました。また、ケアマネジャーとは情報を共有する事で、利用者のサービスの質の向上を図りました。

(2) 送迎サービス

一人暮らしの方の施錠、ストーブや電気、内服の確認、体調に合わせての送迎ルートを設定する事で、利用者や家族から、「安心して送り出す事が出来ている」とのお声をいただいております。

(3) 食事サービス

新規訪問時に嚥下状態や食事形態、嫌いな食べ物や食事制限等細かく聞き取りをする事で、各々に合った嗜好に合わせ、バランスのとれたメニューを提供する事が出来ました。

(4) 入浴サービス

- ・浴室では 3 名の介助員が介助し、予め入浴順番を決めておく事で、スムーズにサービスが提供出来るようにしています。午前(介護量が多い方)と午後に分ける事でゆっくり入れる環境を整えました。
- ・利用者からは「楽しみにしている」「広いお風呂でゆっくり出来る」「リラックスタイム」等の声が聞かれており、楽しみにされている方が多いです。家族からは「自宅での介護の負担が減って良かった」「衛生面が保つ事が出来て良かった」等喜びの声が聞かれています。
- ・皮膚を清潔に保つ事や入浴後に軟膏処置する事で、皮膚疾患の改善を図る事が出来ました。
- ・今後も安全面を重視し、利用者が満喫できる入浴サービスを継続していきます。

(5) 機能訓練

利用者や家族の要望を把握し、明確な目標を設定し、自立支援と日常生活の充実が図れるよう実施する事が出来ました。在宅での生活が中心となる利用者の生活機能の向上を目的として、筋力やバランス感覚の向上を目指す内容としました。脳活性化プリントの充実も図り、喜びの声も聞かれていました。ニーズが一番多いことから、今後も充実したサービスの提供に努めます。

(6) その他の日常生活上の援助

- ・一人一人の利用者及び家族のニーズに沿った援助を行うと共に、毎日のプログラム計画を基に、利用者に応じた施設内歩行リハ(ウォーキング)や運動や脳トレを行い、身体機能維持と機能低下予防、目標に取り組む事が出来ました。
- ・利用者の健康づくりを支援するデイサービスを目指す観点から、食生活の心配がない充実した時間を過ごして頂くことで、在宅生活での自立を促すことを目的に、令和 6 年 6 月から介護保険サービス適用外の独自サービス事業として、「お持ち帰り配食サービス事業」を開始いたしました。当初の予想を上回る利用があり、次年度も積極的に事業を展開して参ります。

(7) 活動レクリエーション等プログラム

- ・年間行事、活動は社会との隔離がないよう四季を意識したもの等の企画に努めました(誕生日会・夏祭り・運動会・忘年会・花札・カラオケ等)。
- ・レクリエーション活動では、上下肢筋力やコントロール能力を目標とする事で、集中力や目と手の同調作用、動体視力の維持・向上に努めました。

(8) 健康管理

- ・健康状態と日常生活の維持・向上を図るため、利用者や家族に主治医、病名、治療内容、薬の種類を確認し、健康状態を正確に把握し適切な処置が出来るよう支援いたしました。
- ・バイタルチェックや入浴等の状態に注目し、心身の変化を見逃さず、必要な情報は介護者に報告を行いました。
- ・体調不良時等、早めに家族やケアマネジャーに連絡する事で、病院受診に繋げ悪化を防ぐ事が出来ました。

(9) 通所介護計画等に基づくサービス提供

- ・利用者や家族の要望を加味した上で必要なケアを選択して支援計画を立案しました。定期的にモニタリングを行い、健康状態や希望に変更があった時等、必要に応じ改訂する事でサービスの向上を図りました。
- ・職員間で計画書に添った利用者への統一された援助ができる様、ノートや台帳の活用や申し送りを重視しました。

(10) 相談・苦情、個人情報等への対応

- ・訪問、電話、送迎時や連絡帳を通じ情報交換をしながら、利用者や家族の希望等を受け止めることで信頼関係を築き、安心してサービスを使って頂けるよう努めました。
- ・個人情報では、基本方針等を職員に周知を徹底する事で漏洩に努めました。

■令和6年度事業活動実績

(単位：人)

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	前年度実績	前年度比
事業日数			25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	21	25	292	293	
第1号通所介護事業	支援1 総合事業	実利用者数	9	9	8	7	7	8	8	7	7	7	6	5	88	119	▲26.1%
		延利用者数	38	36	31	27	27	30	33	27	28	28	20	20	345	458	▲24.7%
		1日平均利用者数	1.5	1.5	1.2	1.0	1.0	1.3	1.2	1.1	1.2	1.2	0.9	0.8	1.2	1.6	▲25.0%
	支援2 総合事業	実利用者数	12	14	14	13	13	13	13	12	12	12	14	14	156	133	17.3%
		延利用者数	81	100	98	93	95	84	97	84	81	82	78	87	1060	880	20.5%
		1日平均利用者数	3.3	4.2	3.9	3.6	3.6	3.6	3.7	3.5	3.4	3.6	3.7	3.5	3.6	3.0	20.0%
	事業対象者1	実利用者数	4	4	4	4	3	3	4	3	3	4	3	3	42	44	▲4.5%
		延利用者数	16	13	14	14	12	11	13	9	10	12	9	11	144	159	▲9.4%
		1日平均利用者数	0.6	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.0%
	事業対象者2	実利用者数	3	3	2	3	3	3	3	4	4	4	3	3	38	25	52.0%
		延利用者数	26	24	20	25	25	22	25	29	32	26	20	24	298	197	51.3%
		1日平均利用者数	1.0	1.0	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.2	1.3	1.1	1.0	0.9	1.0	0.7	42.9%
	実利用者総数		28	30	28	27	26	27	28	26	26	27	26	25	324	321	0.9%
	延利用者総数		161	173	163	159	159	147	168	149	151	148	127	142	1847	1694	9.0%
	1日平均利用者総数		6.4	7.2	6.5	6.1	6.1	6.4	6.4	6.2	6.3	6.4	6.0	5.6	6.3	5.8	8.6%
通所介護	要介護1	実利用者数	16	19	18	17	15	15	14	14	15	14	17	18	192	186	3.2%
		延利用者数	119	121	124	116	106	95	104	97	90	98	119	129	1318	1467	▲10.2%
		1日平均利用者数	4.8	5.0	4.9	4.4	4.1	4.1	4.0	4.0	3.7	4.2	5.7	5.2	4.5	5.0	▲10.0%
	要介護2	実利用者数	19	18	19	19	19	18	17	18	17	17	17	16	214	219	▲2.3%
		延利用者数	171	149	170	185	179	155	179	154	148	140	121	141	1892	1830	3.4%
		1日平均利用者数	6.8	6.2	6.8	7.1	6.9	6.7	6.9	6.4	6.1	6.1	5.8	5.6	6.5	6.2	4.8%
	要介護3	実利用者数	4	5	5	6	6	6	7	8	8	8	7	6	76	53	43.4%
		延利用者数	44	54	57	63	66	61	93	80	77	73	53	73	794	482	64.7%
		1日平均利用者数	1.8	2.3	2.3	2.4	2.5	2.6	3.6	3.3	3.2	3.2	2.5	2.9	2.7	1.6	68.8%
	要介護4	実利用者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	23	▲43.5%
		延利用者数	28	24	24	25	24	20	26	23	23	21	20	24	282	326	▲13.5%
		1日平均利用者数	1.1	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	▲9.1%
	要介護5	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		1日平均利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
	実利用者総数		41	43	43	43	41	40	39	41	41	40	42	41	495	481	2.9%
	延利用者総数		362	348	375	389	375	331	402	354	338	332	313	367	4286	4105	4.4%
	1日平均利用者総数		14.5	14.5	15.0	14.9	14.4	14.3	15.5	14.7	14.0	14.4	14.9	14.7	14.7	14.0	5.0%
実利用者総数		69	73	71	70	67	67	67	67	67	67	68	66	819	802	2.1%	
延利用者総数		523	521	538	548	534	478	570	503	489	480	440	509	6133	5799	5.8%	
1日平均利用者総数		20.9	21.7	21.5	21.0	20.5	20.7	21.9	20.9	20.3	20.8	20.9	20.3	21.0	19.8	6.1%	
月別稼働率		84%	87%	86%	84%	82%	83%	88%	84%	82%	83%	84%	81%	84%	79%	6.3%	

令和6年度 高齢者就労センター事業 事業報告

1.概要

基本理念に基づき、公共並びに民間作業を遂行することができました。また、曖昧だった就労規程やルールを明確化し、全会員に周知共有することができました。しかし、会員不足や作業に対する意識低下等様々な問題が浮上し、既存の運営方法や体制では継続が難しくなっている現状があり、今後の事業実施に向けた大きな課題となりました。

2.事業目標に対する取り組み

3.事業内容に対する取り組みにて詳細を記載。

3.事業内容に対する取り組み

(1) 会員の事故防止に努め、安全な就業の確立

①会員の資質向上を図る

就労規程やルールを明確化して会員と共有することにより、会員も一個人事業主としての自覚と責任を意識してもらうことができました。多少意識改革を行えたとはいえ、いまだ作業時の物損事故等が起きている現状です。今後も意識改革と規律保持を重点に実施していきます。

②安全意識の普及啓発として各研修会の実施や講習会への参加を促す

「作業に伴う注意点」と「センターの理念と会員としての自覚」については、年2回実施している会員交流会にて周知し、また、各作業班や個別会員への指導及び助言を行っています。刈払機使用に伴う安全衛生講習は、日程調整の都合もあり、令和7年度4月に実施予定をしています。

③剪定・伐採等一部サービスの休止

民間の剪定伐採作業を再開できるよう会員募集や現会員の育成を試みましたが、再開には至りませんでした。また、公共作業に関しては、依頼された作業はほぼ完遂しています。

④会員の健康維持

年1回の定期健診受診の声掛けや、持病がある会員への配慮や働き方の助言、天候による作業時間等の調整などを配慮した作業を行っていましたが、昨年末に

会員が急死する事故が発生しました。持病があり、作業事故が原因ではありませんでしたが、改めて会員のストレスや健康管理の大切さを実感いたしました。

(2) 就業機会の確保と新規事業の実施

新規事業の実施に向け、会員交流会時にグループワークを実施しました。会員から「してみたい作業」「できる作業」を発掘し、新たなサービスへつなげようとしたが、多くの意見は出たものの、実際に行動へ移すまでに会員の意識は高まりませんでした。また、以前新規サービスとして試行していた「お墓管理」「空き家見守り」「外窓拭き」は、墓じまいや高価格、高所での作業等もあり、実稼働に繋がっていませんでした。

公共事業については、中心となる土木課をはじめ、各課への周知や調整を行いました。忠類支所再開については、冬期間に仕事説明会を実施しました。数名の参加があり、今後の再開に向けて協力していただける事となりました。

(3) 就労 10 か年計画の実施

乗用型草刈機や軽トラックを購入し、現場での効率化を図りました。また、刈払機の故障が多発し、なんとか会員による整備で使えるようになりましたが、次年度以降、早急に更新計画を立案することが必要となりました。

同様にたい肥の保管倉庫やその他の作業機械についても、計画どおりに整備できていないことから、令和 8 年度に向けて、次年度計画の見直しが必要となりました。

■令和6年度事業活動実績

【事業実績】

区分	公共事業			民間事業						事業収入 (令和 6 年度)	事業収入 (前年度実績)	前年度比
				一般企業等			個人・家庭					
	実人員	延実 人員	延日 人員	実人員	延実 人員	延日 人員	実人員	延実 人員	延日 人員			
4月	85人	116人	303人	12人	12人	32人	30人	44人	82人	4,335,089円	5,413,378円	▲ 19.9%
5月	78人	142人	552人	20人	27人	60人	50人	244人	307人	5,110,395円	6,772,644円	▲ 24.5%
6月	93人	214人	1153人	22人	46人	74人	52人	323人	362人	9,515,795円	12,211,289円	▲ 22.1%
7月	82人	199人	1010人	24人	50人	59人	47人	238人	275人	7,455,795円	7,070,999円	5.4%
8月	74人	124人	475人	26人	49人	98人	52人	316人	370人	5,494,137円	6,000,031円	▲ 8.4%
9月	80人	180人	1068人	16人	59人	83人	43人	262人	402人	10,185,796円	9,789,564円	4.0%
10月	67人	147人	535人	22人	22人	46人	41人	123人	180人	4,308,274円	5,780,039円	▲ 25.5%
11月	62人	99人	369人	4人	4人	7人	25人	29人	100人	3,359,629円	3,209,458円	4.7%
12月	19人	28人	147人	4人	4人	10人	5人	5人	12人	999,157円	1,223,639円	▲ 18.3%
1月	21人	29人	97人	1人	1人	4人	1人	1人	8人	352,984円	823,658円	▲ 57.1%
2月	27人	37人	147人	1人	1人	4人	1人	1人	8人	830,892円	1,151,626円	▲ 27.9%
3月	28人	42人	123人	7人	7人	22人	5人	5人	16人	1,098,353円	1,554,667円	▲ 29.4%
合計	716人	1357人	5979人	159人	282人	499人	352人	1591人	2122人	53,046,296円	61,000,992円	▲ 13.0%
前年度 実績	786人	1657人	6333人	187人	298人	649人	492人	2363人	3214人			
前年度比	▲ 8.9%	▲ 18.1%	▲ 5.6%	▲ 15.0%	▲ 5.4%	▲ 23.1%	▲ 28.5%	▲ 32.7%	▲ 34.0%			

【就労件数】

(単位：件)

区分	公共事業	民間事業			合計	前年度実績	前年度比
		一般企業等	個人・家庭	小計			
4月	13	2	21	23	36	49	▲ 26.5%
5月	9	3	70	73	82	125	▲ 34.4%
6月	6	4	72	76	82	140	▲ 41.4%
7月	3	5	36	41	44	111	▲ 60.4%
8月	1	1	33	34	35	148	▲ 76.4%
9月	0	1	29	30	30	107	▲ 72.0%
10月	1	0	19	19	20	87	▲ 77.0%
11月	0	0	2	2	2	25	▲ 92.0%
12月	2	0	2	2	4	19	▲ 78.9%
1月	2	0	0	0	2	61	▲ 96.7%
2月	0	0	0	0	0	65	—
3月	1	1	1	2	3	47	▲ 93.6%
合計	38	17	285	302	340	984	▲ 65.4%
前年度実績	123	61	800	861			
前年度比	▲ 69.1%	▲ 72.1%	▲ 64.4%	▲ 64.9%			

【会員数】(単位：人)

区分	登録数	実就労数	実就労数 (前年度実績)
4月	115	92	92
5月	118	88	97
6月	120	95	103
7月	118	86	104
8月	115	81	105
9月	112	82	105
10月	112	74	105
11月	112	64	105
12月	112	25	105
1月	113	22	107
2月	114	28	108
3月	117	36	115
合計	1,378	773	1,251
月平均	115	64	104

※今年度から会員数実績の様式を変更

令和 6 年度 在宅介護支援等事業 事業報告

【各事業の概要】

外出支援（移送）サービス事業	幕別・札内地区にて、移送車両により、利用者の日常生活における外出手段の確保と利便性の向上を図り、行動範囲の拡大を推進することを目的に、通院や買い物などに対し支援をします。 ・平日の日中（年末年始除く）のみ／通年
布団洗濯乾燥サービス事業	身体的、環境的に布団乾燥が困難な方に、布団の洗濯乾燥サービスを提供し、保健衛生に配慮した日常生活を支援することを目的に、布団などの洗濯乾燥サービスを行います。 ※令和 6 年度をもって事業廃止
昼食交流会	忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、ふれあいセンター福寿に参集していただき、ボランティアの方たちが作る昼食やゲームなどで交流し、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。 ・月 1 回／4 月～12 月
ふれあいバス遠足事業	忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、春と秋の 2 回実施しています。普段体験できない鑑賞や見学、買い物、食事などのプログラムにより、高齢者の社会参加を促進します。 ・2 回／年
いきいきエンジョイ教室	幕別・札内地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、近隣の公共施設に参集していただき、参加者の希望に応じて健康体操や趣味活動などを行い、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。 ・9 箇所 1～2 回／月
お元気ですか訪問	家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、顔を合わせて話をする交流の機会を確保していくために、自宅を訪問し、日常会話を交わしながら高齢者の孤独感の解消を図ります。 ・2 回／月

介護用品等給付事業	在宅において、重度の介護を必要としている方を介護している家族の経済的負担の軽減を図るとともに、介護を受けている方の在宅生活の支援を図ることを目的に、介護用品等の購入に係る費用の一部を助成 します。 ・一世帯月 6,000 円（上限額）まで助成
在宅介護者の集い事業	日頃の介護体験などを話し合い、介護者相互の交流の機会を提供し、介護者の心身の元気回復を図ることを目的に、日帰り旅行などを活用して在宅介護者の集いを実施します。 ・ 2 回／年
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	高齢者の方々が自立した生活を営むことができるよう、道営とかち野団地シルバーハウジングに生活援助員を配置し、各種相談の対応や安否確認などを行います。 ・ 平日 8 時 45 分～17 時 30 分（年末年始除く） ・ 15 世帯／対象世帯

令和6年度事業活動実績

○外出支援（移送）サービス事業

【延利用回数】（単位：回）

区分	高齢者		身障者		合 計
	ワゴン	リフト	ワゴン	リフト	
4 月	102	18	1	1	121
5 月	94	11	1	1	106
6 月	107	20	2	2	129
7 月	104	15	1	1	120
8 月	104	17	2	2	123
9 月	106	11	2	2	119
10 月	114	13	1	1	128
11 月	93	12	3	3	108
12 月	110	17	2	2	129
1 月	91	9	2	2	102
2 月	87	15	3	3	105
3 月	88	15	1	1	104
合計	1200	173	21	21	1394
月平均	100	14	2	2	116
前年度実績	1146	240	24	24	1410
前年度比	4.7%	▲ 27.9%	▲ 12.5%	▲ 1.1%	

【延利用者数】（単位：人）

区分	高齢者		身障者		合 計
	ワゴン	リフト	ワゴン	リフト	
4 月	95	13	1	1	109
5 月	65	8	1	1	74
6 月	78	14	2	2	94
7 月	75	12	1	1	88
8 月	68	12	2	2	82
9 月	71	10	2	2	83
10 月	78	8	1	1	87
11 月	68	10	3	3	81
12 月	77	11	2	2	90
1 月	71	7	2	2	80
2 月	65	11	2	2	78
3 月	62	10	1	1	73
合計	873	126	20	20	1019
月平均	79	11	2	2	92
前年度実績	822	176	21	21	1019
前年度比	6.2%	▲ 28.4%	▲ 4.8%	0.0%	

○布団洗濯乾燥サービス事業

【幕別地区 利用枚数】

(単位：枚)

区 分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合 計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	0	0	0
前年度比	—	—	—	—	—

【忠類地区 利用枚数】

(単位：枚)

区 分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合 計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	0	0	0
前年度比	—	—	—	—	—

【利用実績】

(単位：人)

区 分	利用者			合 計
	幕別地区	忠類地区		
4月～9月	0	0		0
10月～3月	0	0		0
合計	0	0		0
前年度実績	0	0		0
前年度比	—	—		—

幕別 0 人 * 布団乾燥 … @1,210円
 忠類 0 人 * 布団洗濯① … 毛布、丹前、肌掛け、枕他 … @1,100円
 * 布団洗濯② … 和掛敷、羊毛掛敷他 … @2,200円
 * 布団洗濯③ … 羽毛掛敷、シルク布団他 … @3,300円

※前年度下半期（10月～3月）より、四半期事業が、半年間事業へ変更となった

○生きがい活動支援通所事業

【昼食交流会（忠類地区）】

開催月日	開催場所	参加人数		
4月19日	ふれあいセンター福寿	利用者	3 人	ボランティア 5 人
5月17日	ふれあいセンター福寿	利用者	5 人	ボランティア 5 人
6月21日	ふれあいセンター福寿	利用者	6 人	ボランティア 3 人
7月19日	ふれあいセンター福寿	利用者	5 人	ボランティア 5 人
8月23日	道の駅ちゅうるい焼肉コーナー	利用者	4 人	ボランティア 1 人
9月27日	和食処なぎ野	利用者	3 人	ボランティア 1 人
10月18日	ふれあいセンター福寿	利用者	8 人	ボランティア 4 人
11月15日	ふれあいセンター福寿	利用者	6 人	ボランティア 0 人
12月20日	ふれあいセンター福寿	利用者	6 人	ボランティア 8 人
合計		利用者	46 人	ボランティア 32 人
前年度実績		利用者	89 人	ボランティア 30 人
前年度比		▲ 48.3%		6.7%

【バス遠足（忠類地区）】

開催月日	内 容	参加人数
6月7日	ピョウタンの滝、札内川ダム、道の駅なかさつない	4 人
9月27日	和食処なぎ野、ダイイチ札内店	3 人
	前年度実績	10 人
	前年度比	▲ 30.0%

【いきいきエンジン教室】

(単位：延利用者数／延訪問回数)

区分	桂町近隣 センター		幕別北ふれあい 交流館		春日町近隣 センター		新北町近隣 センター		曙町近隣 センター		糠内コミュニティ センター		鉄南ふれあい 交流館		あかしや南 近隣センター		※遠ふれあい 交流館		合計	
	15人	2回	15人	2回	30人	2回	16人	2回	12人	2回	4人	1回	17人	2回	11人	2回	5人	1回	125人	16回
4月	15人	2回	15人	2回	30人	2回	16人	2回	12人	2回	4人	1回	17人	2回	11人	2回	5人	1回	125人	16回
5月	17人	2回	23人	2回	15人	1回	15人	2回	13人	2回	4人	1回	14人	2回	12人	2回	—人	—回	113人	14回
6月	18人	2回	20人	2回	26人	2回	13人	2回	11人	2回	4人	1回	20人	2回	17人	2回	—人	—回	129人	15回
7月	13人	2回	23人	2回	28人	2回	16人	2回	6人	2回	4人	1回	16人	2回	16人	2回	—人	—回	122人	15回
8月	25人	2回	18人	2回	20人	2回	5人	1回	4人	1回	3人	1回	16人	2回	13人	2回	—人	—回	104人	13回
9月	18人	2回	19人	2回	28人	2回	6人	1回	10人	2回	4人	1回	16人	2回	13人	2回	—人	—回	114人	14回
10月	18人	2回	21人	2回	22人	2回	7人	1回	14人	2回	3人	1回	21人	2回	12人	2回	—人	—回	118人	14回
11月	19人	2回	19人	2回	22人	2回	14人	2回	16人	2回	4人	1回	22人	2回	15人	2回	6人	1回	137人	16回
12月	21人	2回	19人	2回	26人	2回	16人	2回	17人	2回	3人	1回	21人	2回	18人	2回	6人	1回	147人	16回
1月	8人	1回	10人	1回	13人	1回	8人	1回	8人	1回	3人	1回	10人	1回	8人	1回	—人	—回	68人	8回
2月	10人	1回	11人	1回	11人	1回	0人	0回	7人	1回	3人	1回	18人	2回	13人	2回	7人	1回	80人	10回
3月	17人	2回	21人	2回	27人	2回	14人	2回	14人	2回	3人	1回	11人	2回	19人	2回	5人	1回	131人	16回
合計	199人	22回	219人	22回	268人	21回	130人	18回	132人	21回	42人	12回	202人	23回	167人	23回	29人	5回	1388人	167回
月平均	17人	2回	18人	2回	22人	2回	11人	2回	11人	2回	4人	1回	17人	2回	14人	2回	6人	1回	116人	14回
前年度 実績	145人	22回	135人	21回	151人	21回	148人	20回	148人	22回	40人	12回	182人	21回	134人	19回	25人	4回	1108人	162回
前年度比	37.2%	0.0%	62.2%	4.8%	77.5%	0.0%	▲12.2%	▲10.0%	▲10.8%	▲4.5%	5.0%	0.0%	11.0%	9.5%	24.6%	21.1%	16.0%	25.0%	25.3%	3.1%

○高齢者在宅介護支援等事業

【お元気ですか訪問】（単位：利用者数／延訪問回数）

区分	幕別地区		札内地区		忠類地区		合計
4月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
5月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
6月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
7月	5人	6回	2人	4回	0人	0回	7人 10回
8月	5人	6回	2人	4回	0人	0回	7人 10回
9月	5人	6回	2人	4回	0人	0回	7人 10回
10月	5人	6回	2人	4回	0人	0回	7人 10回
11月	4人	6回	2人	3回	0人	0回	6人 9回
12月	4人	6回	2人	4回	0人	0回	6人 10回
1月	5人	8回	2人	4回	0人	0回	7人 12回
2月	5人	8回	2人	4回	0人	0回	7人 12回
3月	5人	8回	3人	5回	0人	0回	8人 13回
合計	55人	78回	25人	48回	0人	0回	80人 126回
月平均	5人	7回	2人	4回	0人	0回	7人 11回
前年度実績	48人	88回	24人	48回	11人	21回	83人 157回
前年度比	14.6%	▲11.4%	4.2%	0.0%	—	—	▲3.6%
							▲19.7%

【介護用品等給付】

区分	助成者数	助成金額
上半期	47人	1,277,968 円
下半期	43人	1,152,666 円
合計	90人	2,430,634 円
前年度実績	98人	2,717,404 円
前年度比	▲8.2%	▲10.6%

*実利用人数 52人
(前年度実績 59人)

【介護者の集い】

開催月日	内容	参加人数
7月26日	帯広動物園、寿司の巻平、MEGAドン・キホーテ	14人
10月29日	浦幌町立博物館・お食事処・道の駅うらほろ（浦幌町）、 B&B丘サナノコトコトサン（豊頃町）、トライアル幕別店	10人
	前年度実績	23人
	前年度比	4.3%

○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業（道営とかち野シルバーハウジング）

- ・対象戸数… 15 戸
- ・入居状況… 15 世帯 16 人（令和7年3月31日現在）
- ・入退居状況… 入居～5世帯5人 退居～2世帯2人

事業報告の附属明細書

令和 6 年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第 2 条の 2 5 第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

